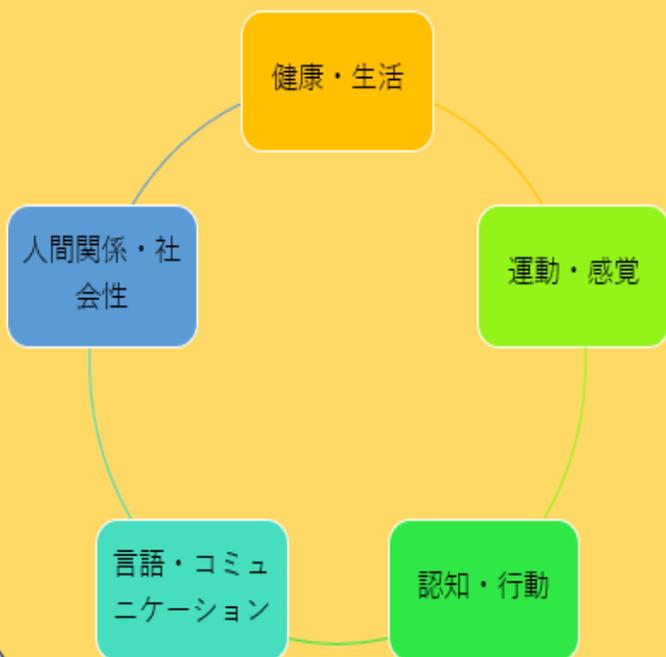


放課後等デイサービスさんさん 支援プログラム

発達にあわせた5領域の支援



発達支援

安心して子育てができる支援

- ・お家での訪問相談支援
- ・事業所内での相談支援
- ・訪問の家族療育

家族支援

地域で楽しく生活する支援

- ・地域連携
- ①学校との連携を取りながら行う支援
- ②医療や地域福祉と連携を取り行う支援
- ③就労へ繋げる支援

地域支援



5領域を含めた総合的な支援とは

放課後等デイサービスでは、「5領域を含めた総合的な支援」を提供することが基本となりました。

子どもの発達に必要となる5つの領域を踏まえ、将来、日常生活や社会生活を円満に営めることを目標とした支援です。

☆以下の5つの領域を相互に関連付けたプログラムを行います

- ①心身の健康や生活に関する領域…「健康・生活」
- ②運動と感覚に関する療育…「運動・感覚」
- ③認知と行動に関する領域…「認知・行動」
- ④言語コミュニケーションに関する領域…「言語・コミュニケーション」
- ⑤人との関りに関する領域…「人間関係・社会性」

健康・生活

- ・ 毎日の健康管理と必要な対応を行います。子どもたちが出す小さなサインから心身の異変に気付けるように観察を行います。
- ・ 生活の基本的なリズムを身につけられるよう、相談支援も行います
- ・ 一日の流れなどは視覚支援を行い理解を深めることで、自発的な行動を促します

(例) クッキング
グループワーク



運動・感覚

- ・粗大運動（体づくり、ジャンプ、ボール遊び等）や微細運動（つかむ、引っ張る等）を通じて基本的な動作の向上を促します。
- ・感覚過敏などに配慮した環境設定を行います。
- ・活動を通じて、五感を刺激できるような活動を提供します。

（例）体育館遊び

室内ゲーム

公園遊び

工作



認知・行動

- ・相手の気持ちだけでなく、自分の気持ちの認識ができるよう支援します。
- ・子どもたちが認知や解釈がしやすいように、環境の設定を行います。
- ・時間を決めて予め提示をするなどの時間を視覚支援をおこないます。
- ・自発的な行動を促すように
事前予告などをおこないます。
(例) アサーション
室内ゲーム



言語・コミュニケーション

- ・ 支援者が間に入りながら活動を通じて他者とのやり取りの経験が積み重ねられるような環境を提供します
- ・ ホワイトボードなどを使用し、コミュニケーションの支援をおこないます。
- ・ 自己決定を促します。
- ・ コミュニケーションが楽しいと思える機会の積み重ねを支援します。

(例) グループワーク

体験活動

室内ゲーム等



人間関係・社会性

- ・活動を通じてルールや順番を守り、適切な人との距離や関わり方の経験を重ねます。
- ・色々な状況に応じて、相手の気持ちだけでなく自分の気持ちも大切にして、伝えることを支援します。
- ・その場に応じた適切な声かけをおこないます。

(例) アサーション

自由遊び

職場体験

公園遊び

グループワーク等



職員の質の向上

○事業所内研修

- ・虐待防止研修
- ・事故防止に関する研修
- ・感染症に関する研修
- ・防災に関する研修

○外部研修

- ・障がいに関する研修
- ・手話等の研修

○その他

- ・障がい理解につながる研修
(強度行動障害養成講座や初任者研修など)

主な行事等

○季節に関する行事

夏祭り、ハロウィン、クリスマス会等

○学習に関する行事（グループワーク）

買い物体験、乗り物体験、さんさんカフェ（職業体験）、野外炊飯、体育館でのミニ運動会等

○食育に関する行事

ケーキ作り、焼きそば作り、レンジ調理等



事業所名

放課後等デイサービス さんさん

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

1 日

法人（事業所）理念		さんさんの名前には、子どもたちをひとりの個人として信愛の意味という「さん」と、子ども達が燦々（さんさん）と輝くようにという願いが込められています。						
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・専門職（児童福祉経験5年～10年経験の職員も含む）からの専門的な療育を行うことで、療育の効果を早め、楽しく社会生活を営む力を伸ばしていきます。 ・家族支援を充実させていくことで、ご家族のご不安を軽減し、安心して地域で子育てを行うことができるように支援していきます。 ・療育単独ではなく、学校や医療と地域と連携することで、必要な支援を一本化し点を面にすることで、ご本人の強みを生かし課題の解決につなげていきます。 						
営業時間		10 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の健康管理と必要な対応を行います。子どもたちが出す小さなサインから心身の異変に気を付けられるように観察を行います。 ・生活の基本的なリズムをみにつけられるように、相談支援を行います。 ・一日の流れなどは視覚支援を行い理解を深めることで、自発的な行動を促します。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・粗大運動（体作り、ジャンプ、ボール遊び等）や微細運動（つかむ、引っ張る等）を通じて基本的な動作の向上を促します。 ・感覚過敏などに配慮した環境設定を行います。 ・活動を通じて、五感を刺激できるような活動を提供します。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・相手の気持ちだけでなく、自分の気持ちの認識ができるよう支援します。 ・子どもたちが認知や解釈がしやすいように、環境の設定を行います。 ・時間を決めて予め提示をするなど、時間の視覚支援を行い自発的な行動に繋がります。 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・支援者が間に入りながら活動を通じて他者とのやり取りの経験が積み重ねられるような環境を提供します。 ・ホワイトボードなどを使用し、コミュニケーションの支援を行います。 ・自己決定支援を行います。 ・コミュニケーションが楽しいと思える機会の積み重ねを支援します。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・活動を通じてルールや順番を守り、適切な人との距離や関り方の経験を重ねます。 ・色々な状況に応じて、相手の気持ちだけでなく自分の気持ちも大切に相手に伝えることを支援します。 ・その場に応じた適切な声かけを行います。 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時に学校からの引継ぎや様子を詳しく伝えます。 ・ご家庭を訪問しての相談支援、事業所内での相談支援を行います。 ・ご家庭を訪問して療育を支援します。 				移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校から高校、高校から支援機関への情報共有を行います。 ・進学等に向け、サポートブックなどの助言・支援を行います。 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者さまのご希望により学校と連携をとり情報共有を行います。 ・保護者さまのご希望により医療機関への情報共有を行います。 ・地域の活動に参加し、地域での生活が円滑に過ごせるよう支援します。 				職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内研修（虐待防止・事故防止・感染症・防災） ・外部研修（障がいに関する研修、手話等） ・障がい理解につながる研修（強度行動障害養成講座・初任者研修） 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節に関する行事（夏祭り、ハロウィンパーティー、クリスマス会） ・学習に関する行事（買い物体験、乗り物体験、さんさんカフェ、野外炊飯、体育館活動） ・食育に関する行事（ケーキ作り、焼きそば作り、レンジ調理等） 						